



多賀城創建記念

TAGAJO 1300th Anniversary
724 - 2024

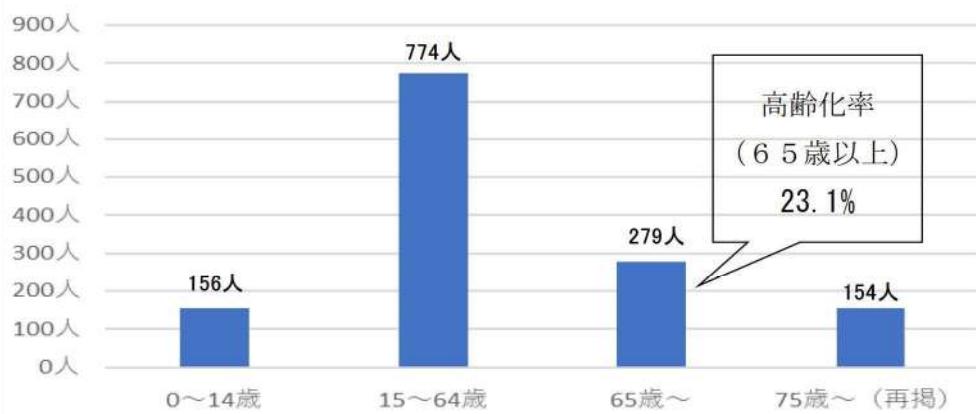
東田中地区

明治時代に現在の仙台市泉区根白石に
あった田中村と区別するため、多賀城の
田中村を東田中にしたとされています。JR仙石線多賀城駅に
ほど近く市街地化が著しい地域です。

【参考:令和2年度資料展 地域の文化財から引用】



年齢階層別人口



(令和5年5月1日現在)

【東田中地区の強みと気になるところ】

【東田中地区の強み】

JR仙石線多賀城駅、市役所、図書館、
金融機関が非常に近くにあり、利便性がある地域

住宅地の再編が進み、
新築の戸建住宅に住まわれる方が増えている

地盤が強く、地震に強い。
丘陵地なので大雨や津波の影響が受けにくい

自慢じゃ！



秋祭りの様子



再編された住宅街の一部



気になるわ…

【東田中地区の気になるところ】

賃貸住宅に住んでいる若い世代や単身者に、地区の行事など上手く情報を伝えらず、コミュニケーションの取り方が難しい。

モーニングカフェやスポーツ関連行事などに参加する人がいつも同じで限定されている。新たな参加者を誘おうとするがコミュニケーションの取り方が難しい。

【東田中地区の自慢の行事やイベント】

- ・モーニングカフェは感染症予防に配慮しながらバイキング形式で行っています。会費は大人が100円、子供は無料です。老若男女、和気あいあいしながらコミュニケーションが取れる場として年3回開催しています。
- ・フラワーアレンジメント教室を毎年12月27日に行っています。年末年始の花飾りとして田口洋蘭園の協力により、生け花指導のお手伝いをもらっています。



モーニングカフェの様子

フラワーアレンジメント教室の様子

【東田中地区の支え合い・助け合い活動】

東田中親交会 防犯交通部の皆さん



防犯巡回パトロール中

- ・東田中親交会 防犯交通部では、月2回、1日と15日に集会所～多賀城駅～地区近隣周辺を経由して地区内の防犯巡回パトロールを実施しています。活動者人数が多い時には2班に分かれて行います。

【東田中地区の自主防災組織の活動状況】 ～避難行動要支援者名簿の活用状況～

- ・市総合防災訓練において、名簿を活用した訓練を検討し、防災部役員や民生委員と話し合いましたが具体的には進んでいません。地区として名簿の活用を広げていく必要性は感じていますが、現在は役職で名簿を留めている状況です。

【東田中地区での協力体制や連携状況】

(1) 町内会長、町内会役員、班長、民生委員などの連携状況

- ・東田中親交会では、班長会や役員会に民生委員も参加しています。
班長から気になるような世帯があるとの情報がなされた場合は、民生委員の協力をもらい対応しています。
行事の打ち合わせにも協力をもらっており、仲良く協力し合っています。

(2) 若い世代への働きかけの工夫や参加状況等

- ・若い世代への関わり方が一番のネックになっています。
ただし、新築住宅に住んでいる方々は、地区に対する意識があるようです。
こまめに声掛けをしていけば、地区の行事活動に協力してくれると思っています。



東田中親交会 役員の皆さん



役員等が協力し合って
秋祭りや敬老会を開催しました!!



東田中地区 トピックス

東田中親交会では、令和5年から民生委員の提案により、月に1回、ヨガ教室を始めました。
インストラクターは他の地区から来てもらっています。
費用は掛かりますが、東田中住民の心身の健康維持を地区として推進しています。





多賀城創建記念

TAGAJO 1300th Anniversary
724 - 2024

東田中南地区

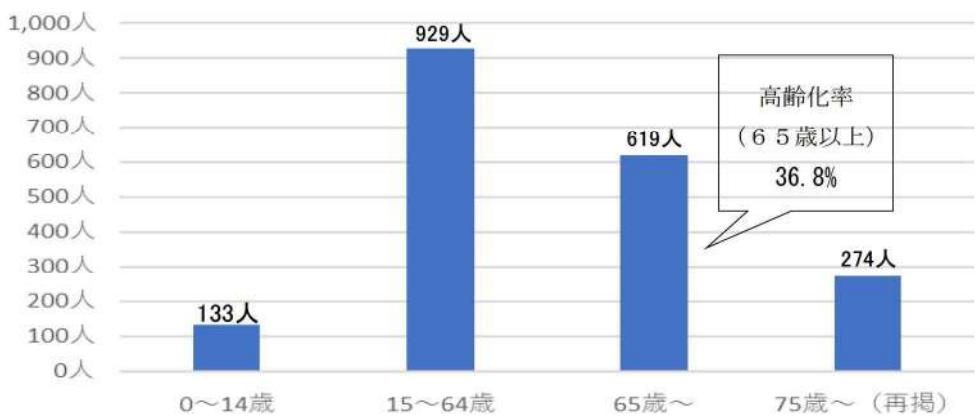
東田中南地区はJR仙石線多賀城駅に近く市内で唯一、マンション入居者で構成されている地区です。自治会では大人から子どもまで役割のある防災活動に取り組みながら、みんなで支え合える関係性をつくり出しています。

参考:多賀城市市民活動サポートセンター発行
地域づくり新聞～東田中南区～を参照

ロジュマンと砂押川



年齢階層別人口



	0~14歳	15~64歳	65歳~	75歳~ (再掲)	高齢化率 (65歳以上)	合計
東田中南地区	133人	929人	619人	274人	36.8%	1,681人

(令和5年5月1日現在)

【東田中南地区の強みと気になるところ】

【東田中南地区の強み】

多賀城駅、市立図書館、市役所、
文化センターなど徒歩20分以内にあり便利である

マンションのすぐ前は砂押川が流れており、堤防沿い
は散歩コースで春は桜がきれい、冬は白鳥が飛来する
自然豊かなところ

行事やイベントが毎日のように集会所で
行われており、活動が活発である

自慢じゃ！



【東田中南地区の気になるところ】



気になるわ。。。

高齢化が進み、自治会役員のなり手が少ない。何とかお願いをして引き受けてもらっている状況

一人暮らしの高齢者が増え、孤独死防止などの安否確認
が必要になってきている

少子化で子ども会育成会の運営が難しくなってきてる。
東田中南自治会として支援を考えている

【東田中南地区の自慢の行事やイベント】

- ・東田中南自治会ではサタデーモーニングカフェを2ヶ月に1回開いています。そしてこのカフェはテーマを設けていません。提供している各種のパンやサラダを食べ、自由にコーヒーをおかわりしながら談笑しています。こういったことから、気軽に集うことが出来るため、子連れの親も参加する場になっています。



【東田中南地区の支え合い・助け合い活動】



- ・防犯パトロール隊は、自治会防災防犯部、自治会役員とボランティア会員で構成されています。マンションは棟ごとに内部構造が違うので、月1回1棟づつ通路を歩きパトロールをしています。マンション内にある学習塾からは、塾に通っている子供の安全に繋がると感謝されています。

【東田中南地区の自主防災組織の活動状況】 ～避難行動要支援者名簿の活用状況～

- ・東田中南自治会では、避難行動要支援者名簿と自治会で把握している情報を加えた棟別(8棟)の“防災見守りマップ”を作成しています。マップへの登録は、必ず署名押印した同意書をもらってから登録しています。震度5以上の地震発生時は、速やかに集会所に集まり、手分けしてマップ登録者宅を訪問し、安否確認を行いました。

【東田中南地区での協力体制や連携状況】

(1) 町内会長、町内会役員、班長、民生委員などの連携状況

- ・連携は出来ています。
役員会に民生委員は入っていませんが、役員会の議事録は必ず渡して情報を共有しています。

(2) 若い世代への働きかけの工夫や参加状況等

- ・若い世代への働き掛けは、『子ども会育成会』を通じて行ない、夏祭りのテント設営などの協力をもらっています。
- ・共働きの家庭が多いので、出来る範囲内での参加をお願いしていますが、イベントへの参加が少ないので現状です。

〔班長会議の様子〕



東田中南地区 トピックス

新型コロナのため、休止してしていた夏祭りを4年ぶりに再開しました。

当日は子供にとって楽しい思い出が出来るようにお神輿担ぎも行いました。

反面、住民の高齢化が進んできているため、テントもレンタル業者への発注を1張から4張に増やしたり、出店はキッチンカーをお願いするなどし、なるべく負担を掛けないように運営に配慮しました。

また自治会では豚汁を作り振る舞いましたが、それは防災訓練時の炊き出し訓練を想定して行いました。



久々の夏祭り!!



行列ができた
子どもコーナー!!



多賀城創建記念

TAGAJO 1300th Anniversary
724 - 2024

志引地区

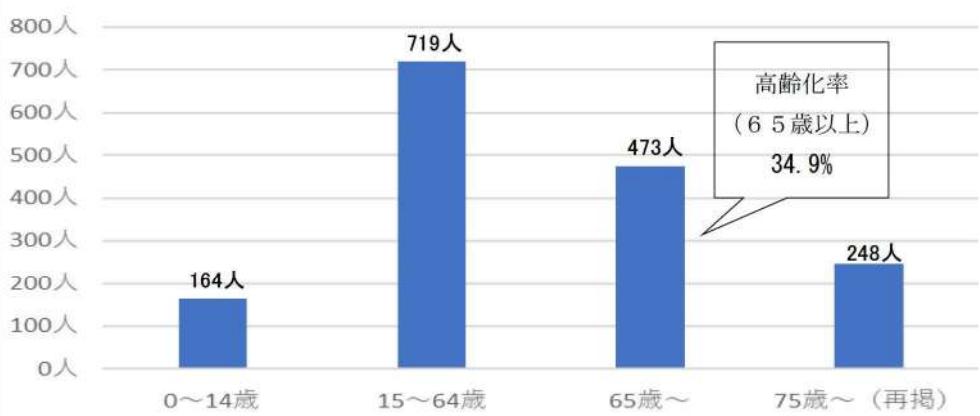
志引地区は昔、田中村として東田中村と志引地区が一緒の村でした。明治時代に仙台市泉区根白石にあった田中村と区別するため、東田中にしたとされています。また志引石という巨石をこの地に運んできた少女の伝説が今も伝えられています。JR仙石線多賀城駅にほど近く市街地化が著しい地域です。

【参考：令和2年度資料展 地域の文化財から引用】



志引地区の街並み

年齢階層別人口



(令和5年5月1日現在)

【志引地区の強みと気になるところ】

【志引地区の強み】

地区の近くにスーパー・ホームセンター・薬局等があり、
生活に必要な買い物が出来るので便利である

清水沢多賀城線が開通し、国道45号線や産業道路に
向かうのに便利である

地域内にごみひとつ落ちていない。公園やごみ集積所は
いつもきれいに保たれており、住民の環境意識が高い

地域はこじんまりしており、住民同士が顔見知りで繋がり
が強い。町内会活動もまとまっている

自慢じゃ！



志引石

昔、岩切村に通行の妨げになる大きな石
があり、村人大勢が取り除こうとしたがどうし
ても動きません。

ある日、一人の娘が「私に任せて」と言い
石にまたがりました。すると石は娘を乗せた
まま宙を飛び、東田中に落ちて二つに割れ
ました。

現在の石はその一つで、もう一つは土中に
あるとのことです。

志引集会所の近くに志引石があります。

気になるわ…

【志引地区の気になるところ】



地区内住民の高齢化が進んでいる

砂押川が近くにあるので、大雨が降った際の洪水被害が
心配

町内会役員が高齢化てきており、なり手不足を懸念し
ている

町内会活動や行事の後継者不足を懸念している

【志引地区の自慢の行事やイベント】

・ほっとカフェは年3回、開催しています。会費は無料です。楽しみにしている方が多くおられ、多い時で約50名の参加があります。食生活改善推進員協議会の協力でスープや豚汁の提供、コーヒーの他、茶道の先生が点てた抹茶をいただく時もあります。合間には合唱の発表や軽体操など行い約2時間の集いはアツという間です。

ほっとカフェの様子



合間には軽体操!!



【志引地区の支え合い・助け合い活動】

志引さくら会の皆さん



園児との交流様子



・志引さくら会は、地区内に住んでいる高齢者同士の助け合い支え合い活動に取り組んでいます。志引町内会も高齢者が活発に交流していることから大変感謝しています。

また町内にある志引保育所と年3回、七夕会・避難訓練・クリスマス会で交流をしています。

【志引地区の自主防災組織の活動状況】 ～避難行動要支援者名簿の活用状況～

・避難行動要支援者名簿は慎重に取り扱うべきとの意識が強く、役員全員への共有はしておらず、一部の役員、民生委員の範囲に留めています。

今後支援者・サポートする人の理解を得ていくためには、もう少し範囲を広げていく必要性を感じています。

また、災害時の見守り体制を重視しながら、平常時でも見守り・ごみ出し・買い物・家具移動などの「見守り・支え合い」活動が地域全体として出来るように、枠を広げた活用の検討を進めています。

【志引地区での協力体制や連携状況】

(1) 町内会長、町内会役員、班長、民生委員などの連携状況

- ・毎月の班長会、役員会には民生委員も出席していますので、町内の状況や課題は共有しています。
- ・町内会役員はイベントや行事に先頭に立って活動しているので、常に連携は出来ています。
- ・役員のなかに地域福祉部長を設けています。高齢者宅の訪問等を役員、民生委員が連携して行っています。

(2) 若い世代への働きかけの工夫や参加状況等

- ・町内会役員と子供会役員との懇談会を年度初めに行っています。その際に年間行事の確認や協力体制について話し合い、意思疎通を図っています。
- ・祭りや敬老会は子供会と連携し協力して実施しています。
- ・行事やイベントの際は子供会を通じて父兄に働き掛けて協力してもらっています。町内会活動への理解を得ております。このことが世代間交流に繋がっています。

〔志引町内会の協力体制・連携時のひとこま〕



志引地区 トピックス

志引町内会では、今年(令和5年)は夏祭りではなく秋祭りとして行いました。

令和4年において、秋に行った祭りが好評だったことから、引き続き秋に開催することになりました。

また、会員の方が制作した陶芸や手芸、写真、絵などを展示し鑑賞する文化祭りを例年開催しておりますが、令和5年では秋祭りとの合同での開催にし、“秋の文化交流祭り”として実施しました。



秋祭り開催中!!



芸術の秋!!・文化祭り